



生活支援体制整備事業

お互いさま ひろお通信

「地域づくりから育つひろおの支え合い」

第11号 2020年1月



12月9日(月)

“お互いさま ひろお”

12月9日(月)夜7時から、デイサービスセンターひろおで、今年度第4回目の例会を開催し、11名の方に集まっていただきました。

今回のこの会では、11月に開催したお宝発表会の振り返り、また、今後の取り組みに繋がるように、改めて暮らしの中にあるつながり(宝物)について考えました。

お宝発表会の振り返りでは、「話を聞いていて、暮らしの中にあるつ

ながりが大事なもので、何気ないことを見つけていく取り組みをしているんだという事が分かりました」という意見がありました。

一方「お互いさま ひろお」の活動や目指していることがまだまだ地域に広まっていないと感じた」という意見もありました。

今後の取り組みの部分では、参加者が行っている活動やつながりを出し合いました。また、地域に活動を広げていくために視野を広げ、「自分のこと以外にも、自分の周りにはこんな活動やつながりもある」という事を挙げてもらいました。

その後、各自出し合った活動や繋がりを発表し合い、それにはどんな意味があるのかを考えながら、共有しました。

最後に、見学しにいきたくところを話し合い、次回の例会に向けて活動を進めていきます。

次回は

3月9日(月)

夜7時から

学習会を開きませんか？

今後の目標は、「お互いさまひろお」で進めている活動を、地域に広げていくことです。

未来の地域

- ◆ 地域の宝物の意味・イメージが分かる
- ◆ 自分の活動・つながりも、友達・周りの人にも、その活動・つながりは地域の宝物だよと言える



現在の地域

- ◆ 地域の宝物って何？
- ◆ 地域の宝物と私たちの活動なにか関係があるの？



右図に示している、未来の地域に向かつて、地域の宝物についての学習会を各地域や集まりで開催したいと考えています。

開催方法は、地域包括支援センターの事業『知って得る講座』に、次年度組み込んでいただきますので、お気軽にお申し込みください(包括 2・33370)。